

スタンプラリー



【稲西学区】

■世帯数：3,085 世帯

■人 口：6,992 人

■面 積：0.765 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 稲西小学校校庭および稲西公園を会場にスタンプラリーを開催。参加者は子どもから高齢者まで約 200 人。
- ・ 午前 10 時に集合した参加者にスタンプカードを配布し、会場内に設置した 9 つのブースを経てスタンプを集め、ゴールまでの速さを競う。
- ・ 平成 23 年度のブースの内容は「空き缶積み」「資源分別」「ブロック積み」「じゃんけん」「グランドゴルフ」「消火器訓練」「万華鏡」「折り紙」「なぞなぞ」など。

【住民への PR 方法】

チラシの回覧

【アピールポイント】

学区内の各種団体が一体となって行事を行うことで連帯感が生まれている。小学校の協力により小学生の参加も多く、さまざまな年齢層の住民がなごやかに集い、楽しんでもらっている。

2 きっかけ、背景

稲西学区では区政協力委員会を中心に各種行事を実施（敬老会は民生、成人式と盆踊りは女性会、防災訓練は消防団など）しているが、毎月の区政協力委員会の前に開催する学区連絡協議会の会合で、各種団体が一体となって行事を行い、子どもから高齢者までふれあう機会としたいとの提案があったことがきっかけ。

3 実施の体制

運営メンバー

区政協力委員、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、スポーツ推進委員 計約 80 人

4 実施のスケジュール

H23 年 9 月

- ・ 実行委員会の開催
- ・ チラシの作成、スタンプカードの印刷
- ・ 区政協力委員会でチラシの組回覧を依頼、参加者を募る
- ・ 各団体にブースの出し物検討を依頼

10 月 参加者を集計し、景品等を購入

11 月 スタンプラリーの開催
運営メンバー全員で会場設営

5 成果と課題

(1) 成果・効果

参加者が増加し、住民相互のふれあいが深まった。また、運営団体の連携体制が強化された。



(2) 苦労した点

参加者の確保に苦労したが、小学校の協力により学校の年間行事に加えてもらうことで、実施前には児童に参加をよびかけてもらっている。

(3) 今後の課題・展望

活動の継続が課題。各ブースの内容をはじめ、年々、新しい企画を盛り込みたい。